

としょかん しら がくしゅう さくひん  
図書館を使った調べる学習 作品チェックシート

令和8年度版

|   | こうもく<br>項目(ことがら)          | ないよう<br>内容(チェックすること)                                                          | チェック |
|---|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 | ないよう こうもく<br>内容・項目のチェック   |                                                                               |      |
|   | ① ひょうし<br>表紙              | テーマ・学校名・学年・氏名が書かれているか                                                         |      |
|   | ② テーマ決定の理由                | どうしてこのテーマを調べたかったかがわかりやすいか                                                     |      |
|   | ③ 調べたいこと                  | 調べたいことを項目ごとに書いてあるか                                                            |      |
|   | ④ 予想                      | 〇〇だから〇〇だと思う(書けないこともある)                                                        |      |
|   | ⑤ 計画と方法                   | どうやって調べるかが具体的に書いてあるか                                                          |      |
|   | ⑥ 結果                      | 写真・表・図を用いて調べたいことの項目ごとにまとめる                                                    |      |
|   | ⑦ 考察                      | 調べてわかったことを調べたいことの項目ごとにまとめる                                                    |      |
|   | ⑧ 感想                      | 「取り組んで良かったこと」などの感想、そして新たな疑問                                                   |      |
|   | ページチェック                   | ②から⑧までで50ページ以内にまとめてあるか<br>本文にページ数が記入してあるか                                     |      |
|   | ⑨ 参考・引用文献リスト              | 調べるのに使った資料(本、新聞、インターネットなど)の著者名、書名などを表にまとめてあるか                                 |      |
|   | ⑩ 資料                      | 調査ノートや標本など資料を整えてあるか                                                           |      |
| 2 | ごじ だつじ<br>誤字・脱字チェック       | 国語辞典・漢和辞典などを使って、自分でしっかりチェックしよう<br>これも調べる学習の大切な学びです                            |      |
| 3 | しゃしん す ひょう<br>写真・図・表のチェック |                                                                               |      |
|   | ① 写真                      | 写真には説明文、撮影日、撮影場所、撮影者の名前が書いてあるか                                                |      |
|   | ② 図                       | グラフや観察図などのタイトルを図の下に書いてあるか                                                     |      |
|   | ③ 表                       | 作成した表の上にタイトルを付けてあるか                                                           |      |
| 4 | ちよさくけん<br>著作権のチェック        |                                                                               |      |
|   | ①                         | 本などから絵や写真、図、表などを引用する場合、出典(書名、著者名、出版社名、出版年、ページ数など)が書いてあるか (※1)                 |      |
|   | ②                         | 本などから文章を引用する場合、引用した文章に「」などをつけ、「自分の書いた文」と「人の書いた文」を区別してあるか 引用した文章の近くに、出典は書いてあるか |      |
|   | ③                         | 他の人の個人情報や作品に記載する場合、本人に掲載の許可は取っているか                                            |      |
|   | ④                         | 生成AIによる生成物をそのまま自分の作品としていないか                                                   |      |
|   | ⑤                         | 生成AIを部分的に使った場合、使用した部分、使用した生成AIの種類、具体的な使用方法を使用した文章の近くに書いてあるか (※2)              |      |
|   | ⑥                         | 作品の最後に「参考・引用文献リスト」をつけたか                                                       |      |



## ※1 引用と出典って何？

**引用**: 本などに書いてあった文章をそのまま書き写すこと。自分の考えを説明するために、ほかの人が書いた文章を使うこと。

**出典**: 引用の元となる著作物の情報（書名、著者名、出版社名、出版年、ページ数など）



## ※2 生成AIを使った場合の書き方

生成AIを使用した場合は、使用した文章の近くに【生成AI使用】と記入し、必ず下記の3点を書いてください。

- **使用AI**: 使用した生成AIの種類
- **使用方法**: どのように使用したか
- **使用のしかた**: AIの回答をそのまま使ったのか、参考にしたのか

|      |                                                                                                      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 記入例① | 【生成AI使用】<br>使用AI: ChatGPT 使用方法: 「ハッチョウトンボは何を食べているの？」と質問し、説明を参考にした。使用のしかた: 参考にして自分で文章を書いた。            |
| 記入例② | 【生成AI使用】<br>使用AI: Gemini 使用方法: 「日本のライチョウはどこでみられるの？」と質問した。使用のしかた: AIの回答をそのまま使用した。                     |
| 記入例③ | 【生成AI使用】<br>使用AI: Copilot 使用方法: 「駒ヶ根市のホテルについて調べたいけど、どんなテーマで調べればいい？」と質問した。使用のしかた: 調べるテーマを決めるときの参考にした。 |

## 本の情報とインターネット・生成AIの情報を上手に使い分けよう！

インターネットや ChatGPT などの生成AIは知りたいことを簡単に、あっという間に調べられたり、最新の情報を手に入れられたりするのでとても便利です。しかしインターネットは誰でも書きこむことができるため、まちがった情報がのっていることもあります。また、生成AIは、インターネット上の情報をもとに答えているため、まちがった回答をすることがあります。さらに、インターネットで公開されているほかの人の作品をそのまま答えてしまい、著作権侵害(※3)になることもあるので注意が必要です。一方、本などの出版物は、たくさんの人の目でチェックされてから出版されているため、正しい情報を得ることができます。インターネット、生成AIで調べた情報も本当に正しいかどうかを本で確認しましょう。

## ※3 著作権とは

世の中に発表されている文章や写真、絵や音楽などの作品には著作権があります。著作権はその作品を作った人がもっている権利です。その作品をほかの人が勝手に使ってはいけません。人が書いた文章をそのまま使うと著作権侵害になり、大きな問題になります。ルールを守り、取りあつかいには十分注意しましょう。